

令和2年度 予算執行状況

財政事情を公表します

財政事情とは、市の予算の執行状況や地方債(国・金融機関からの借入金)の現在高、基金(家計でいう貯金)などの状況を表すものです。今月の広報誌では、令和2年度9月末現在の財政事情をお伝えします。

問い合わせ 財政グループ ☎366-0011

Pick Up

歳入の予算執行状況については、新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴い実施された特別定額給付金事業に対する国庫補助金の増加などにより、例年と比べ、国庫支出金の予算額や収入済額が大幅に増加しています。

一方、市税収入や施設使用料などは、感染症の影響により、収入済額が減少する見込みで、今年度の決算では、国庫支出金などの依存財源が増加し、税収などの自主財源が減少する見込みです。

歳入	予算額 / 収入済額	執行率
国庫支出金	102 億 2,622 万円 / 75 億 3,197 万円	73.7%
市税	74 億 1,830 万円 / 45 億 5,772 万円	61.4%
地方交付税	30 億 9,200 万円 / 21 億 6,524 万円	70.0%
使用料 手数料など	27 億 544 万円 / 1 億 9,655 万円	7.3%
府支出金	19 億 3,385 万円 / 2 億 6,255 万円	13.6%
市債	15 億 100 万円 / 0 円	0.0%
地方譲与税 など	14 億 8,820 万円 / 8 億 1,541 万円	54.8%

一般会計

市の財政は、福祉や教育、都市整備などの一般的な事業を行うための一般会計と、事業が特定されている特別会計・企業会計とに区別されます。

市の財政も家計と同じように、あらかじめ見込める年間収入の範囲で予算をつくり、支出に振り分けます。予算は毎年4月にスタートし、翌年の3月で終わります。9月末はちょうど中間地点です。執行率は予算現額(9月末現在の予算額)に対して、収入または支出した割合をパーセントで表しています。

収入の中でも大きな割合を占める市税は、1年分を一括して納付する場合や、期日に分けて納付する場合があります。9月末時点では、約74億円の予算現額に

地方債の現在高

9月末現在の一般会計債と企業会計債の借入金現在高の合計は、約251億円となっています。

一般会計債の主なもの、教育債では小・中学校の整備で約21億円、土木債では市道路整備で約7億円です。

借入金はなるべく少ないのが理想的です。しかし、一般家庭の場合でも毎月の家計を圧迫させないためにローンを組むことがあります。市の財政運営も同じように資金計画を立て、資金を借り入れています。これは、長く利用できる施設などの建設費の負担の公平性を図るという点からも有効であるといえます。

(単位:千円)	
名 称	現在高
一般会計債	16,705,026
総務債	516,368
民生債	670,286
衛生債	428,000
農林水産業債	5,589
土木債	1,619,584
消防債	169,088
教育債	2,902,035
減税補てん等債	176,913
臨時財政対策債	10,059,163
第三セクター等 改革推進債	158,000
企業会計債	8,368,849
水道事業債	2,023,942
下水道事業債	6,344,907

歳出	予算額 / 支出済額	執行率
民生費	101 億 8,754 万円 / 38 億 3,304 万円	37.6%
総務費	84 億 8,969 万円 / 68 億 5,955 万円	80.8%
教育費	28 億 4,888 万円 / 7 億 9,345 万円	27.9%
衛生費	18 億 4,264 万円 / 5 億 7,302 万円	31.1%
公債費	17 億 9,366 万円 / 7 億 176 万円	39.1%
土木費	13 億 5,099 万円 / 5 億 926 万円	37.7%
消防費	11 億 8,081 万円 / 3 億 4,524 万円	29.2%
議会費 など	6 億 7,080 万円 / 3 億 412 万円	45.3%

対して、約46億円の収入がありました。市債は、約15億円の予算現額に対して、9月末時点で借入れはありません。地方交付税は、行政サービスを一定水準に維持できるよう、国から年数回に分けて交付されるお金で、残りは11月、12月、翌年3月に交付されます。また、建設事業に伴う国庫支出金や府支出金などの多くは、年度末に収入することになっています。

このように収入は年度末や毎月入ってくるものなど様々です。また、支出の中にも事業の完結後に支払われるものや、毎月決まって支払われるものがあり、市は収入と支出のバランスをとりながらやりくりしています。

特別会計と企業会計

予算現額には繰越予算を含みます(単位:千円)								
区 分			予算現額	収入済額	執行率(%)	支出済額	執行率(%)	
特別会計	国民健康保険		5,995,940	2,489,226	41.5	2,371,694	39.6	
	介護保険		5,532,859	2,334,126	42.2	2,049,088	37.0	
	後期高齢者医療		1,055,488	429,678	40.7	363,474	34.4	
	池尻財産区		20,187	5,572	27.6	2,301	11.4	
	半田財産区		8	3	37.5	3	37.5	
	東野財産区		4,015	1,801	44.9	1,801	44.9	
	今熊財産区		3	0	0.0	0	0.0	
	岩室財産区		1,615	770	47.7	770	47.7	
茱萸木財産区		4,254	9	0.2	9	0.2		
企業会計	水道事業	収入	収益的	1,286,301	600,738	46.7		
			資本的	189,127	21,996	11.6		
		支出	収益的	1,254,803			540,481	43.1
			資本的	322,123			93,229	28.9
	下水道事業	収入	収益的	1,660,789	769,569	46.3		
			資本的	1,013,603	342,916	33.8		
		支出	収益的	1,655,415			751,435	45.4
			資本的	1,419,340			529,236	37.3

Pick Up

歳出の予算執行状況については、新型コロナウイルス感染症対策の特別定額給付金を総務費から執行しているため、例年と比べ、総務費の予算額や支出済額が大幅に増加しています。また、民生費をはじめ、教育費や衛生費などにおいても、新型コロナウイルス感染症対策の緊急応援策などの事業費が計上されており、今年度の予算総額は、過去最高を更新する見込みです。

基金の状況

基金は、貯金にあたるものです。全会計の基金を集めると約52億円あります。いざというとき自由に使える貯金(財政調整基金)は、9月末現在で約30億円あります。しかし、自由に使えるからといって、むやみに貯金を取り崩すのではなく、不測の事態に柔軟に対応できるよう備える必要があります。

そのほかの基金は、それぞれの目的に従って積み立てや運用、取り崩しを行っています。

